

# 金城学院大学広告研究会

## 活 動 実 績 調 書

(1) 活動の名称	瀬戸の広告物の制作
(2) 活動の目的・成果 (※何を指し、何が成果として得られたかについて記載)	<p>【目的】大学生ならではの視点から新しい瀬戸の魅力を発見し、瀬戸をPRする広告を制作することを目指します。また、実際に制作した広告を金城学院大学内で掲載することで、若者にとって瀬戸が魅力のある町だとイメージ付けます。</p> <p>【効果】たくさんの学生に展示しているポスターの前で足を止めて観てもらうことができました。さらに、瀬戸蔵に興味を持って、実際に足を運んでくれた学生もいました。職人の方の思いや歴史がたくさん詰まった瀬戸物や説ものづくりの技術の魅力を、学生から見たワクワクしたポイントを発信することで、瀬戸市に足を運んだことのない人だけではなく、瀬戸市在住の方にも故郷の瀬戸物と瀬戸物づくりの文化を再認識するきっかけづくりになったと思います。そして、瀬戸を訪れる若者の数を増やす効果が発揮できたと考えられます。</p> <p>また、名古屋鉄道様と連携してのポスターの駅構内掲示に一步近づきました。</p>
(3) 活動の実施内容 (※活動の実施方法、時期、場所、回数、市民等への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)	<p>《実施方法》瀬戸市内のフィールドワーク 分析・会議、ポスター制作、ポスター展示</p> <p>《実施時期》 5月下旬：ヒアリング（まるっとミュージアム課様、ものづくり商業振興課様） 6月：ヒアリング内容整理 7月～8月：瀬戸フィールドワーク、瀬戸蔵訪問 9月上旬：コンセプト決定 11月上旬：撮影 11月下旬～12月下旬：ポスター制作 1月11日～17日：学内ポスター展示 2月8日～22日：瀬戸市役所ポスター展示</p> <p>《実施場所》瀬戸蔵ミュージアム・金城学院大学・瀬戸市役所・尾張瀬戸駅周辺 《実施回数》フィールドワーク（プロジェクトメンバーそれぞれ2回程度実施）、会議+制作10回程度 《周知方法》 瀬戸市役所での展示 金城学院大学校内での展示 大学ホームページへの記事掲載 広告研究会 Instagram にてポスター点についての投稿。</p> <p>《参加予定人数》7名</p>
(4) 活動実施上の工夫 (※活動の趣旨・目的達成のため、特に創意工夫した点について記載)	<p>コロナ禍での制作のため、少人数のグループを形成し、感染対策を十分意識した上で、制作・フィールドワークを行ないました。</p> <p>5月にポスターテーマを決める前に、瀬戸市の職員の方にオンラインでヒアリングを行い、実際の声をもとにポスターテーマを決めた。</p>
(5) 活動実施上の反省点 (※具体的な反省点等について記載)	<p>2021年度は瀬戸の魅力をポスター以外でも伝えられるようにと、リーフレット制作の計画をしていましたが、コロナ禍でサークル活動が制限されたため達成することができませんでした。</p>